

要	11-1
---	------

(1) 初項 a 、公差 d の等差数列 $\{a_n\}$ について、以下の問いに答えよ。

(a) $d = 3$, $a_8 = 12$ のとき、 a および一般項 a_n を求めよ。

(b) $a_2 = 5$, $a_8 = 35$ のとき、 a , d を求めよ。

(2) 等差数列 $2, 6, 10, 14, \dots$ の第 n 項までの和を求めよ。

要	11-2
---	------

(1) 等差数列 $\{a_n\}$ が $a_3 = 96$, $a_9 = 54$ をみたすとき、初項は

アイウ

、公差は

エオ

 である。この数列の初項から第 n 項までの和 S_n が初めて負になるのは $n =$

カキ

 のときで、そのとき $S_n =$

クケコ

 である。

(2) 初項が 50 、公差が -3 である等差数列 $\{a_n\}$ について、初項から第 n 項までの和を S_n とする。 S_n の最大値と、そのときの n を求めよ。